

● プログラム<2日目/分科会>

2024年9月8日(日) 9時30分～12時@東北福祉大学 ステーションキャンパス
【会場参加のみ】

第3分科会:誰もが心地よく暮らせる地域づくり

～空き家リノベーションからエリア・リノベーションへ～

<概要>

地方都市の人口減少による地域課題の拡大には目を見張るものがあります。中でも増え続ける空き家は全国で900万戸。実に住宅全体の13.8%を占めており、解決すべく喫緊の課題の一つといえます。そんな中、政策での対応策として「空き家対策特別措置法」や「不動産登記法」の改正などがなされましたが、その内容は持ち主や地域住民等の自助や共助への期待が多いものとなっています。

そこで本分科会では、東日本大震災の津波被害というピンチをチャンスに変えるために、「直してみんか！」を合言葉に、有志や市民を巻き込んで歴史ある被災家屋の改修、空き家の改修等を通じて、住民主体による地域づくりに取り組み、エリア・リノベーションの推進を提唱する講師らを招き、それらの取り組みを事例に、誰もが心地よく暮らせる地域のあり方、それを作り上げるための人の参加やその仕組みづくりについて考える機会とします。

<登壇者>

司会・進行:上田 英司さん(日本NPOセンター)

実践発表者:豊田 善幸さん(中之作プロジェクト)

他、調整中

<プログラム>

9時30分～ オリエンテーション

9時35分～ 【実践報告】

創造的過疎対策～空き家再生から見える地域の未来～

10時35分～ 休憩

10時45分～ 【パネルディスカッション】

誰もが心地よく暮らせる地域づくりをいかに作るか？

12時00分 閉会

